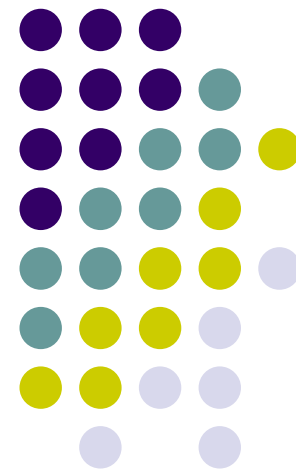


医大での初期研修の ススメ



2年次 研修医

〈自己紹介〉



出身地：神奈川県

出身校：

北鎌倉女子学園高等学校音楽科卒業

国立音楽大学器楽科 ピアノ卒業

福島県立医科大学卒業



なぜ福島医大での初期研修を希望したか



- ・近い将来所属するであろう医局の雰囲気をもっと知りたい。
- ・途中で希望の科が変わっても対応しやすい、選択期間が長い病院で研修したい。
- ・先輩や実習でお世話になった先生等、知っている先生が多い病院の方がいいかもしれない。
- ・関東の病院を中心に見学したが、自分は福島が過しやすいということに気づいた。

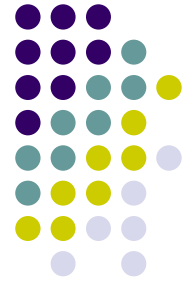


研修開始時点での計画

- 初期研修終了後は内科系を専門にする。
- 内科医も当直等で骨折、捻挫を診るようなので、外科系研修は整形外科にする。
- 2年目の研修は選択期間を使って内科を回る。
- 大学以外に市中病院も覗いてみよう。
- あとは適宜、周りの研修医の評判等を参考に。

私の実際の研修は・・・

(選択重視プログラム)



- 内科6ヶ月(呼吸器内科、消化器内科)
- 麻酔科2ヶ月
- 救急科、精神科、産婦人科、小児科、地域医療
それぞれ1ヶ月
- 整形外科11ヶ月(大学4ヶ月、星総合病院7ヶ月)

とかなり偏りがある研修でした。

大学研修(整形外科を中心に)

研修開始時、整形外科を専門にする予定は全くなく…



- ・**まず、整形外科の診察の仕方が分からず困惑。**

⇒後期研修の先生方に教えていただきました。

(もちろん指導医の先生方にも。)

- ・**プレゼンの準備に困惑。**

⇒後期研修の先生方が過去に作成した原稿を見つつ、再び後期研修の先生方に教えて頂きました。

作成後は指導医の先生方に熱く細かく指導して頂きました。

- ・**手術のすべてが分からず困惑。**

⇒積極的に手を出すように言われ、何となく、少しずつ参加。

手術中も手術内容、その他の内容、沢山ご指導頂きました。

⇒**整形外科に少し興味が出てきました。**

市中病院研修 (星総合病院整形外科を中心に)



- ・指導医の先生方の「**やっpegらん**」に困惑。

⇒指導医の先生方の御指導の下、神経根ブロック、硬膜外ブロック、関節注射、直達牽引等、整形の手技を学ぶ。

- ・手術でも「**やってみたら**」といわれ驚く。

⇒大腿骨頸部骨折を中心に、指導医の熱い御指導のもと手術を経験。
(症例数が多く、何度か同じ手術を経験し、難しさと、面白さを感じる。)

- ・「**全部やってみたら?**」で興味がかかなり出てくる。

⇒救急外来での診察から入院、手術準備、内固定の種類・サイズの決定、手術の説明等、指導医の指導の下、行う。

- ・病棟業務の多くは内科研修

⇒患者さんの多くは合併症があり、肺炎、血圧・血糖コントロール等を整形外科の先生や内科の先生方にも御指導頂く。

⇒**整形にかなり興味が出てきました。**

私の初期研修をまとめると・・・



大学研修

1症例に時間をかけて、診察、診断、治療の流れを多くの先生方に御指導頂き学ぶ。

市中病院研修

大学で学んだ事を、さらに手を動かし、実行しながら学ぶ。

⇒初期研修開始時は考えていなかった整形外科に興味が出てくるが、不安で決めきれず・・・。

結局、研修予定を変更し選択期間に整形外科を選択。

(研修内容変更に対応して頂きました)

医大研修にして良かった点



- ・内科系から外科系志望へ変わったが、希望通りの科で研修ができた。

(途中で度々変更したためご迷惑はおかけましたが…)

- ・ローテーション中に後期研修の先生方の様子が見られた事。
- ・大学だけでなく、市中病院研修も可能な事。
- ・研修医が多いので、症例を持ち寄って勉強会ができた。
(2年次には消滅してしまいましたが)



医大での初期研修のイメージ

- 手技が少なそう
- common diseaseを診る機会が少なそう

Commonn deseaseについて

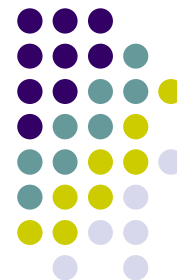


- ・common deseaseは大切だが、基本的な考え方は大学で扱う疾患も同様。(検査、補液、薬剤等)
- ・大学の患者さんもcommon deseaseの合併は多い。(専門医の考え方、治療をカルテで学べる)
- ・学んだ知識を市中病院研修で活用する場面は沢山ある。

最後に・・・



- ・県立医大のプログラムの最大のメリットは、研修医の希望やモチベーションにより様々な研修が可能なこと。
- ・大学や初期研修関係者の方々には多大な御配慮、御協力を頂きました。
- ・今後は整形外科後期研修医として、初期研修を生かした後期研修を行いたいと考えています。



ご清聴、ありがとうございました。